

～一関市立達古袋小学校の森林教室を開催しました～

達古袋小学校では、森林・林業に関する教育を授業に取り入れ、森林との関わりや自然への興味喚起を目的とし、森林教室を毎年開催しています。10年目を迎えた今年度は去る6月8日に開催しました。実施した森林教室の内容を紹介します。

【実施内容】

全校児童 35 名を対象に午前は低学年が木工教室(焼板)、高学年が除伐作業とまき割り体験を実施しました。低学年の板磨きは重労働でしたが、終わってみれば芸術作品ができ発想力に驚きました。高学年は淡々と作業が進み、気が付けば除伐が終了、この児童たちが林業の後継者になることを期待するところです。昼食には炭火で焼いたバームクーヘンを食べて体力を回復し、午後は先生も交えて森林クイズを実施、「かんばつ君」と共に、樹木の特徴や野生動物に

ついて解説をしました。

【課題等】

体験を通じ成長する児童に期待する一方、当センターに一切を依存する先生方の教育が必要と感じました。

【その他】

岩手日日新聞社のHPで一定期間、動画ニュースが閲覧可能です。

(http://www.iwanichi.co.jp/video/item_18719.html)

